

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	準用河川神明堀河川環境用水整備事業			会計	款	項	目	大	事	小
				01	08	03	02	01		51
政策	O1	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	河川課						
施策	1-6	安全性と快適性を兼ね備えた河川・排水路整備	主管課長	中西 辰夫						

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	準用河川神明堀沿線の市民	意図	公共下水道が普及し枯渇する準用河川神明堀（流山1号幹線）へ江戸川より河川水を導水し、水量の確保と水質の保全を行い沿線市民へ良好な水辺環境を提供する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>一級河川江戸川から環境維持用水を導水し、準用河川神明堀（流山1号幹線）の水量の確保及び水質の保全を図る。</li> </ul>			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街化の拡大及び公共下水道の整備により水量が減少したため水質の悪化と悪臭等の発生により、流域住民から環境改善要望が強まり、準用河川神明堀の水質改善が求められた。</li> <li>平成22年より環境用水導水事業を開始し平成26年度より本格運用となった。</li> <li>導水は江戸川の水位により取水が制限されるため渇水時が課題となっている。</li> </ul>			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	導水日数	60	41	95	日	→→	実績値
②	水質（BOD）	3.10	2.60	2.80	mg/l	→→	実績値（平均値）	
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） <ul style="list-style-type: none"> <li>天候や江戸川の水位により導水日数は変動的である。</li> <li>木地先は、地下水の鉄分により、茶色く変色している。</li> <li>清流ルネッサンスの目標水質は達成した。</li> <li>悪臭の苦情は近年寄せられていない。</li> <li>平成29年度は例年に比べ江戸川の水位が高い日が多く、導水回数が増えた。</li> </ul>	
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		2,859,260	2,363,171	3,459,289				
事業費(b)(円)		2,482,760	2,019,921	3,123,689				
うち一般財源		2,482,760	2,019,921	3,123,689				
職員給与と費(c)(円)		376,500	343,250	335,600				
人役・職員(人)		0.05	0.05	0.05				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>導水を定期的実施し、水質の保全に努める。</li> </ul>	③取組の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>江戸川からの導水日数を極力増やし水質改善に努める。</li> </ul>
②今年度(H29)に実施した取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>例年に比べ江戸川の水位が高く導水日数が多い結果となり、水質の保全に努められた。</li> </ul>	④今後(H30以降)の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>江戸川からの導水により神明堀の水量及び水質浄化対策の推進を図る。</li> </ul>